（宛 先）

厚生労働省 医薬・生活衛生局
食品基準審査課 残留農薬等基準審査室 宛 御中

〒100－8916　東京都千代田区霞が関1－2－2
電話　03(5253)1111（内線4289）
03(3595)2423（18時以降）
FAX　03－3595－2432（残留農薬等基準審査室FAX）

寄付金・契約金等受取（割当て）額等回答表

令和元 年 9 月 27 日

令和元年10月11日 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会
以下の申請に係る企業からの寄付金・契約金等の受取（割当て）額等について、別紙のとおり回答する。

①食品中のイミノクタジンの残留基準の設定について

②食品中のチフルザミドの残留基準の設定について

③食品中のペルメトリンの残留基準の設定について

④食品中のベンチアバリカルブイソプロピルの残留基準の設定について

⑤食品中のメチルテトラプロールの残留基準の設定について

現職　国立医薬品食品衛生研究所 食品部長
氏名　穐山 浩

①食品中のイミノクタジンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 日本曹達株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額

□ 平成29年度
□ 平成30年度
□ 令和元年度

□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
□ その他( )

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

特記事項

②食品中のチフルザミドの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 日産化学工業株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額

□ 平成29年度
□ 平成30年度
□ 令和元年度

□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
□ その他( )

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

特記事項

③食品中のペルメトリンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 住友化学株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額

□ 平成29年度
□ 平成30年度
□ 令和元年度

□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
□ その他( )

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し

特記事項

企業名(製造企業等)：　住化エンバイロメンタルサイエンス株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無：□ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度　当該年度における受取額

□ 平成29年度
□ 平成30年度
□ 令和元年度

□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無：□ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無：□ 有り　☑ 無し

特記事項

企業名(製造企業等)：　株式会社大阪製薬

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無：□ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度　当該年度における受取額

□ 平成29年度
□ 平成30年度
□ 令和元年度

□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無：□ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無：□ 有り　☑ 無し

特記事項

企業名(製造企業等)：　大日本除蟲菊株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無：□ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度　当該年度における受取額

□ 平成29年度
□ 平成30年度
□ 令和元年度

□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無：□ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無：□ 有り　☑ 無し

特記事項

企業名(製造企業等):　フジタ製薬株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度　当該年度における受取額

□ 平成29年度
□ 平成30年度
□ 令和元年度

□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

④食品中のベンチアバリカルブイソプロピルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等):　クミアイ化学工業株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度　当該年度における受取額

□ 平成29年度
□ 平成30年度
□ 令和元年度

□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

⑤食品中のメチルテトラプロールの残留基準の設定について

企業名(申請企業等):　住友化学株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度　当該年度における受取額

□ 平成29年度
□ 平成30年度
□ 令和元年度

□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

（宛 先）

厚生労働省 医薬・生活衛生局
食品基準審査課 残留農薬等基準審査室 宛

〒100－8916　東京都千代田区霞が関1－2－2
電話　03(5253)1111（内線4289）
03(3595)2423（18時以降）
FAX　03－3595－2432（残留農薬等基準審査室FAX）

寄付金・契約金等受取（割当て）額等回答表

令和元年 9月27日

令和元年10月11日 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会
以下の申請に係る企業からの寄付金・契約金等の受取（割当て）額等について、別紙のとおり回答する。

①食品中のイミノクタジンの残留基準の設定について

②食品中のチフルザミドの残留基準の設定について

③食品中のペルメトリンの残留基準の設定について

④食品中のベンチアバリカルブイソプロピルの残留基準の設定について

⑤食品中のメチルテトラプロールの残留基準の設定について

現職　埼玉県衛生研究所
氏名　石井里枝

①食品中のイミノクタジンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等):　日本曹達株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

□ 平成29年度
□ 平成30年度
□ 令和元年度

当該年度における受取額

□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】

□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

②食品中のチフルザミドの残留基準の設定について

企業名(申請企業等):　日産化学工業株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

□ 平成29年度
□ 平成30年度
□ 令和元年度

当該年度における受取額

□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】

□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

③食品中のペルメトリンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等):　住友化学株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

□ 平成29年度
□ 平成30年度
□ 令和元年度

当該年度における受取額

□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】

□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

企業名(製造企業等):　住化エンバイロメンタルサイエンス株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度　当該年度における受取額

□ 平成29年度　□ 平成30年度　□ 令和元年度

□ 50万円以下　□ 50万円超～500万円以下　□ 500万円超

【受取額の内訳】

□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料

□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式

□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

企業名(製造企業等):　株式会社大阪製薬

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度　当該年度における受取額

□ 平成29年度　□ 平成30年度　□ 令和元年度

□ 50万円以下　□ 50万円超～500万円以下　□ 500万円超

【受取額の内訳】

□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料

□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式

□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

企業名(製造企業等):　大日本除草剤株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度　当該年度における受取額

□ 平成29年度　□ 平成30年度　□ 令和元年度

□ 50万円以下　□ 50万円超～500万円以下　□ 500万円超

【受取額の内訳】

□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料

□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式

□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

企業名(製造企業等):　フジタ製薬株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度　当該年度における受取額

□ 平成29年度
□ 平成30年度
□ 令和元年度

□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

④食品中のベンチアバリカルブイソプロピルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等):　クミアイ化学工業株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度　当該年度における受取額

□ 平成29年度
□ 平成30年度
□ 令和元年度

□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

⑤食品中のメチルテトラプロールの残留基準の設定について

企業名(申請企業等):　住友化学株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度　当該年度における受取額

□ 平成29年度
□ 平成30年度
□ 令和元年度

□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

（宛 先）

厚生労働省　医薬・生活衛生局
食品基準審査課　残留農薬等基準審査室　宛

〒100－8916　東京都千代田区霞が関1－2－2
電話　03(5253)1111（内線4289）
03(3595)2423（18時以降）
FAX　03－3595－2432（残留農薬等基準審査室FAX）

寄付金・契約金等受取（割当て）額等回答表

令和 元 年 10 月 4 日

令和元年10月11日 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

以下の申請に係る企業からの寄付金・契約金等の受取（割当て）額等について、別紙のとおり回答する。

①食品中のイミノクタジンの残留基準の設定について

②食品中のチフルザミドの残留基準の設定について

③食品中のペルメトリンの残留基準の設定について

④食品中のベンチアバリカルブイソプロピルの残留基準の設定について

⑤食品中のメチルテトラプロールの残留基準の設定について

現職　立命館大学

氏名　井上　浩一

①食品中のイミノクタジンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等):　日本曹達株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

□ 平成29年度
□ 平成30年度
□ 令和元年度

当該年度における受取額

□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

②食品中のチフルザミドの残留基準の設定について

企業名(申請企業等):　日産化学工業株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

□ 平成29年度
□ 平成30年度
□ 令和元年度

当該年度における受取額

□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

③食品中のペルメトリンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等):　住友化学株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

□ 平成29年度
□ 平成30年度
□ 令和元年度

当該年度における受取額

□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

企業名(製造企業等):　住化エンバイロメンタルサイエンス株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

□ 平成29年度
□ 平成30年度
□ 令和元年度

当該年度における受取額

□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】

□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

企業名(製造企業等):　株式会社大阪製薬

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

□ 平成29年度
□ 平成30年度
□ 令和元年度

当該年度における受取額

□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】

□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

企業名(製造企業等):　大日本除蟲菊株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

□ 平成29年度
□ 平成30年度
□ 令和元年度

当該年度における受取額

□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】

□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

企業名(製造企業等):　フジタ製薬株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

□ 平成29年度
□ 平成30年度
□ 令和元年度

当該年度における受取額

□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

④食品中のベンチアバリカルブイソプロピルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等):　クミアイ化学工業株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

□ 平成29年度
□ 平成30年度
□ 令和元年度

当該年度における受取額

□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

⑤食品中のメチルテトラプロールの残留基準の設定について

企業名(申請企業等):　住友化学株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

□ 平成29年度
□ 平成30年度
□ 令和元年度

当該年度における受取額

□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

（宛 先）

厚生労働省　医薬・生活衛生局
食品基準審査課　残留農薬等基準審査室　宛

〒100－8916　　東京都千代田区霞が関1－2－2
電話　03(5253)1111（内線4289）
03(3595)2423（18時以降）
FAX　03－3595－2432（残留農薬等基準審査室FAX）

寄付金・契約金等受取（割当て）額等回答表

令和元年10月1日

令和元年10月11日 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会
以下の申請に係る企業からの寄付金・契約金等の受取（割当て）額等について、別紙のとおり回答する。

①食品中のイミノクタジンの残留基準の設定について

②食品中のチフルザミドの残留基準の設定について

③食品中のペルメトリンの残留基準の設定について

④食品中のベンチアバリカルブイソプロピルの残留基準の設定について

⑤食品中のメチルテトラプロールの残留基準の設定について

現職　（一財）残留農薬研究所
氏名　大山和俊

①食品中のイミノクタジンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等):　日本曹達株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

□ 平成29年度
□ 平成30年度
□ 令和元年度

当該年度における受取額

□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

②食品中のチフルザミドの残留基準の設定について

企業名(申請企業等):　日産化学工業株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

□ 平成29年度
□ 平成30年度
□ 令和元年度

当該年度における受取額

□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

③食品中のペルメトリンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等):　住友化学株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

□ 平成29年度
□ 平成30年度
□ 令和元年度

当該年度における受取額

□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

企業名(製造企業等):　住化エンバイロメンタルサイエンス株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

□ 平成29年度
□ 平成30年度
□ 令和元年度

当該年度における受取額

□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】

□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

企業名(製造企業等):　株式会社大阪製薬

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

□ 平成29年度
□ 平成30年度
□ 令和元年度

当該年度における受取額

□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】

□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

企業名(製造企業等):　大日本除蟲菊株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

□ 平成29年度
□ 平成30年度
□ 令和元年度

当該年度における受取額

□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】

□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

企業名(製造企業等):　フジタ製薬株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

□ 平成29年度
□ 平成30年度
□ 令和元年度

当該年度における受取額

□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

④食品中のベンチアバリカルブイソプロピルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等):　クミアイ化学工業株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

□ 平成29年度
□ 平成30年度
□ 令和元年度

当該年度における受取額

□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

⑤食品中のメチルテトラプロールの残留基準の設定について

企業名(申請企業等):　住友化学株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

□ 平成29年度
□ 平成30年度
□ 令和元年度

当該年度における受取額

□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

（宛 先）

厚生労働省　医薬・生活衛生局
食品基準審査課　残留農薬等基準審査室　宛

〒100－8916　東京都千代田区霞が関1－2－2
電話　03(5253)1111（内線4289）
03(3595)2423（18時以降）
FAX　03－3595－2432（残留農薬等基準審査室FAX）

寄付金・契約金等受取（割当て）額等回答表

令和元年9月27日

令和元年10月11日 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

以下の申請に係る企業からの寄付金・契約金等の受取（割当て）額等について、別紙のとおり回答する。

①食品中のイミノクタジンの残留基準の設定について

②食品中のチフルザミドの残留基準の設定について

③食品中のペルメトリンの残留基準の設定について

④食品中のベンチアバリカルブイソプロピルの残留基準の設定について

⑤食品中のメチルテトラプロールの残留基準の設定について

現職　麻布大学 獣医学部 教授

氏名　折戸 謙介

①食品中のイミノクタジンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等):　日本曹達株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

□ 平成29年度
□ 平成30年度
□ 令和元年度

当該年度における受取額

□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】

□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

②食品中のチフルザミドの残留基準の設定について

企業名(申請企業等):　日産化学工業株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

□ 平成29年度
□ 平成30年度
□ 令和元年度

当該年度における受取額

□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】

□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

③食品中のペルメトリンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等):　住友化学株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

□ 平成29年度
□ 平成30年度
□ 令和元年度

当該年度における受取額

□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】

□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

企業名(製造企業等):　住化エンバイロメンタルサイエンス株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

□ 平成29年度
□ 平成30年度
□ 令和元年度

当該年度における受取額

□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

企業名(製造企業等):　株式会社大阪製薬

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

□ 平成29年度
□ 平成30年度
□ 令和元年度

当該年度における受取額

□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

企業名(製造企業等):　大日本除蟲菊株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

□ 平成29年度
□ 平成30年度
□ 令和元年度

当該年度における受取額

□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

企業名(製造企業等):　フジタ製薬株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

□ 平成29年度
□ 平成30年度
□ 令和元年度

当該年度における受取額

□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

④食品中のベンチアバリカルブイソプロピルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等):　クミアイ化学工業株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

□ 平成29年度
□ 平成30年度
□ 令和元年度

当該年度における受取額

□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

⑤食品中のメチルテトラプロールの残留基準の設定について

企業名(申請企業等):　住友化学株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

□ 平成29年度
□ 平成30年度
□ 令和元年度

当該年度における受取額

□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

（宛 先）

厚生労働省　医薬・生活衛生局
食品基準審査課　残留農薬等基準審査室　宛

〒100－8916　東京都千代田区霞が関1－2－2
電話　03(5253)1111（内線4289）
03(3595)2423（18時以降）
FAX　03－3595－2432（残留農薬等基準審査室FAX）

寄付金・契約金等受取（割当て）額等回答表

令和 元 年 9 月 30 日

令和元年10月11日 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

以下の申請に係る企業からの寄付金・契約金等の受取（割当て）額等について、別紙のとおり回答する。

①食品中のイミノクタジンの残留基準の設定について

②食品中のチフルザミドの残留基準の設定について

③食品中のペルメトリンの残留基準の設定について

④食品中のベンチアバリカルブイソプロピルの残留基準の設定について

⑤食品中のメチルテトラプロールの残留基準の設定について

現職　大阪市立大学大学院医学研究科　准教授

氏名　香月 民

①食品中のイミノクタジンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等):　日本曹達株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度　当該年度における受取額

□ 平成29年度　□ 50万円以下
□ 平成30年度　□ 50万円超～500万円以下
□ 令和元年度　□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

②食品中のチフルザミドの残留基準の設定について

企業名(申請企業等):　日産化学工業株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度　当該年度における受取額

□ 平成29年度　□ 50万円以下
□ 平成30年度　□ 50万円超～500万円以下
□ 令和元年度　□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

③食品中のペルメトリンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等):　住友化学株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度　当該年度における受取額

□ 平成29年度　□ 50万円以下
□ 平成30年度　□ 50万円超～500万円以下
□ 令和元年度　□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

企業名(製造企業等):　住化エンバイロメンタルサイエンス株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

□ 平成29年度
□ 平成30年度
□ 令和元年度

当該年度における受取額

□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

企業名(製造企業等):　株式会社大阪製薬

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

□ 平成29年度
□ 平成30年度
□ 令和元年度

当該年度における受取額

□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

企業名(製造企業等):　大日本除蟲菊株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

□ 平成29年度
□ 平成30年度
□ 令和元年度

当該年度における受取額

□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

企業名(製造企業等):　フジタ製薬株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度　当該年度における受取額

□ 平成29年度　□ 50万円以下
□ 平成30年度　□ 50万円超～500万円以下
□ 令和元年度　□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

④食品中のベンチアバリカルブイソプロピルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等):　クミアイ化学工業株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度　当該年度における受取額

□ 平成29年度　□ 50万円以下
□ 平成30年度　□ 50万円超～500万円以下
□ 令和元年度　□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

⑤食品中のメチルテトラプロールの残留基準の設定について

企業名(申請企業等):　住友化学株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度　当該年度における受取額

□ 平成29年度　□ 50万円以下
□ 平成30年度　□ 50万円超～500万円以下
□ 令和元年度　□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

（宛 先）

厚生労働省 医薬・生活衛生局
食品基準審査課 残留農薬等基準審査室 宛

〒100－8916 東京都千代田区霞が関1－2－2
電話 03(5253)1111 （内線4289）
03(3595)2423 （18時以降）
FAX 03－3595－2432 （残留農薬等基準審査室FAX）

寄付金・契約金等受取（割当て）額等回答表

令和 元年 9 月 27 日

令和元年10月11日 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会
以下の申請に係る企業からの寄付金・契約金等の受取（割当て）額等について、別紙のとおり回答する。

①食品中のイミノクタジンの残留基準の設定について

②食品中のチフルザミドの残留基準の設定について

③食品中のペルメトリンの残留基準の設定について

④食品中のベンチアバリカルブイソプロピルの残留基準の設定について

⑤食品中のメチルテトラプロールの残留基準の設定について

現職 東京農工大学 准教授

氏名 佐々木 一昭

①食品中のイミノクタジンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等):　日本曹達株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度　当該年度における受取額

□ 平成29年度
□ 平成30年度
□ 令和元年度

□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

②食品中のチフルザミドの残留基準の設定について

企業名(申請企業等):　日産化学工業株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度　当該年度における受取額

□ 平成29年度
□ 平成30年度
□ 令和元年度

□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

③食品中のペルメトリンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等):　住友化学株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無: □ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度　当該年度における受取額

□ 平成29年度
□ 平成30年度
□ 令和元年度

□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無: □ 有り　☑ 無し

特記事項

企業名(製造企業等)：　フジタ製薬株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無：□ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度　当該年度における受取額

□ 平成29年度
□ 平成30年度
□ 令和元年度

□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無：□ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無：□ 有り　☑ 無し

特記事項

④食品中のベンチアバリカルブイソプロピルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)：　クミアイ化学工業株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無：□ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度　当該年度における受取額

□ 平成29年度
□ 平成30年度
□ 令和元年度

□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無：□ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無：□ 有り　☑ 無し

特記事項

⑤食品中のメチルテトラプロールの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)：　住友化学株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無：□ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度　当該年度における受取額

□ 平成29年度
□ 平成30年度
□ 令和元年度

□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無：□ 有り　☑ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無：□ 有り　☑ 無し

特記事項

企業名(製造企業等)：　住化エンバイロメンタルサイエンス株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無：□ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度　当該年度における受取額

□ 平成29年度
□ 平成30年度
□ 令和元年度

□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無：□ 有り　☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無：□ 有り　☑ 無し

特記事項

企業名(製造企業等)：　株式会社大阪製薬

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無：□ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度　当該年度における受取額

□ 平成29年度
□ 平成30年度
□ 令和元年度

□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無：□ 有り　☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無：□ 有り　☑ 無し

特記事項

企業名(製造企業等)：　大日本除蟲菊株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額　→ 受取の有無：□ 有り　☑ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度　当該年度における受取額

□ 平成29年度
□ 平成30年度
□ 令和元年度

□ 50万円以下
□ 50万円超～500万円以下
□ 500万円超

【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む)　□ 研究契約金　□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料　□ 原稿執筆料　□ 当該企業の株式
□ その他(　　)

● 申請資料等の作成に密接に関与　→ 該当の有無：□ 有り　☑ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係　→ 該当の有無：□ 有り　☑ 無し

特記事項